

## 仙台市・市民まちづくりフォーラム 2017 に参加しました(2017/11/5)

テーマ：震災伝承、まちづくり  
場所：TKP ガーデンシティ仙台（宮城県仙台市）

11月5日（日）に、TKP ガーデンシティ仙台にて仙台市主催の「市民まちづくりフォーラム 2017ー知ろう、語ろう、仙台の重要プロジェクトー」が開催されました。同フォーラムは、仙台市実施計画の進行管理の一環として、仙台市が現在取り組んでいる、または検討している施策について、市民から評価と意見をもらう機会として開催されているワークショップで、今回で6回目となりました。住民基本台帳から無作為に抽出された、市内にお住まいの18歳以上の方3,500名に参加依頼状が送付され、そのうちの希望者が参加します。

今年は6つのテーマに別れ、佐藤翔輔准教授（情報管理・社会連携部門）は、テーマ1の「震災メモリアル施設を活用した記憶の経験と継承」にてワークショップの論点提示や専門的な情報を提供する専門家として参加しました。同テーマでは、仙台市地下鉄東西線荒井駅にある「せんだい 3.11 メモリアル交流館」と2017年4月に開設した「震災遺構仙台市立荒浜小学校」という仙台市内の2つのメモリアル施設の今後の利活用について、6名の仙台市民のみなさんと、2名の市職員のみなさんとともに議論しました。本テーブルのファシリテーターは、公益財団法人・仙台市市民文化事業団・北野央さんがつとめました。



テーブルトークの様子



全体発表会の様子

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）